

# 2017年3月期 第2四半期 決算説明会

2016年11月30日  
中央化学株式会社  
(JASDAQ スタンダート':7895)



## (Ⅰ) 2017年3月期第2四半期決算の実績

## (Ⅱ) 現状の事業環境

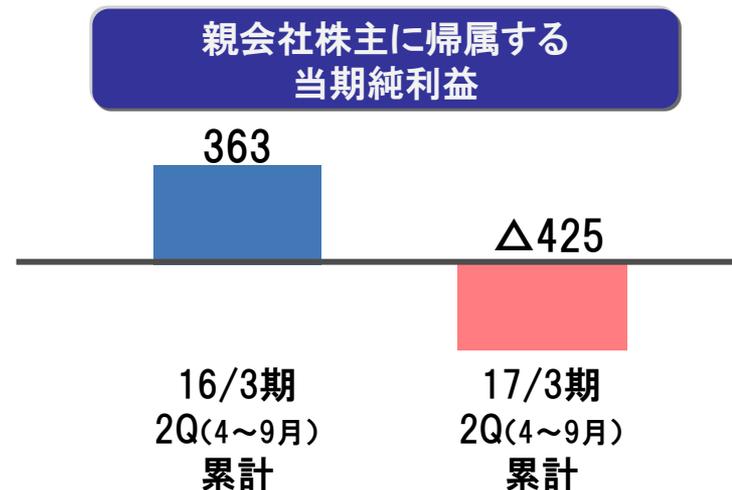
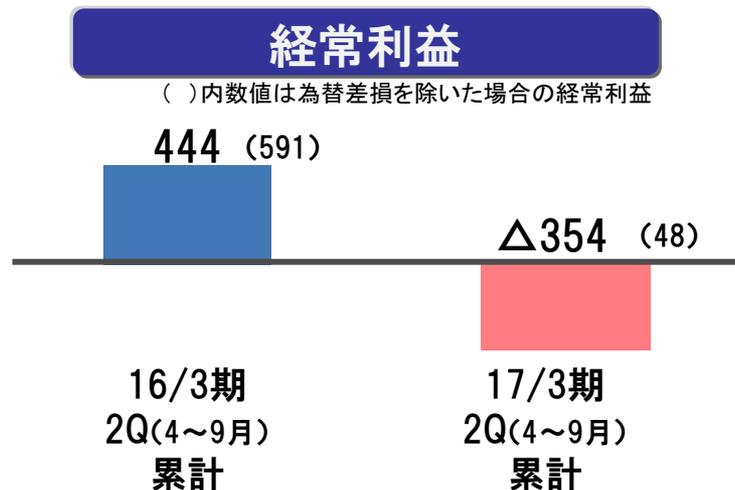
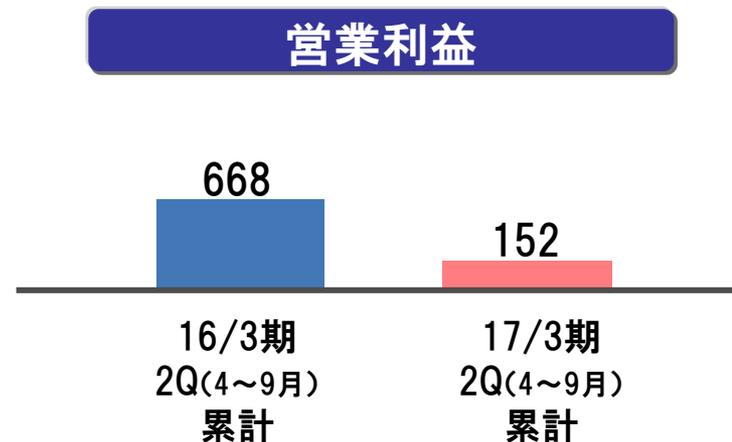
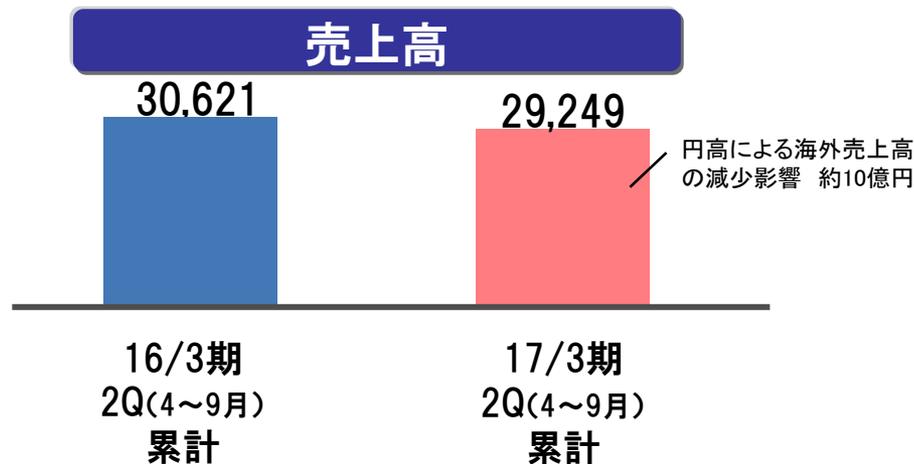
## 参考資料

# ( I ) 2017年3月期第2四半期決算の実績

 中央化学株式会社

## 2017年3月期 連結決算の実績

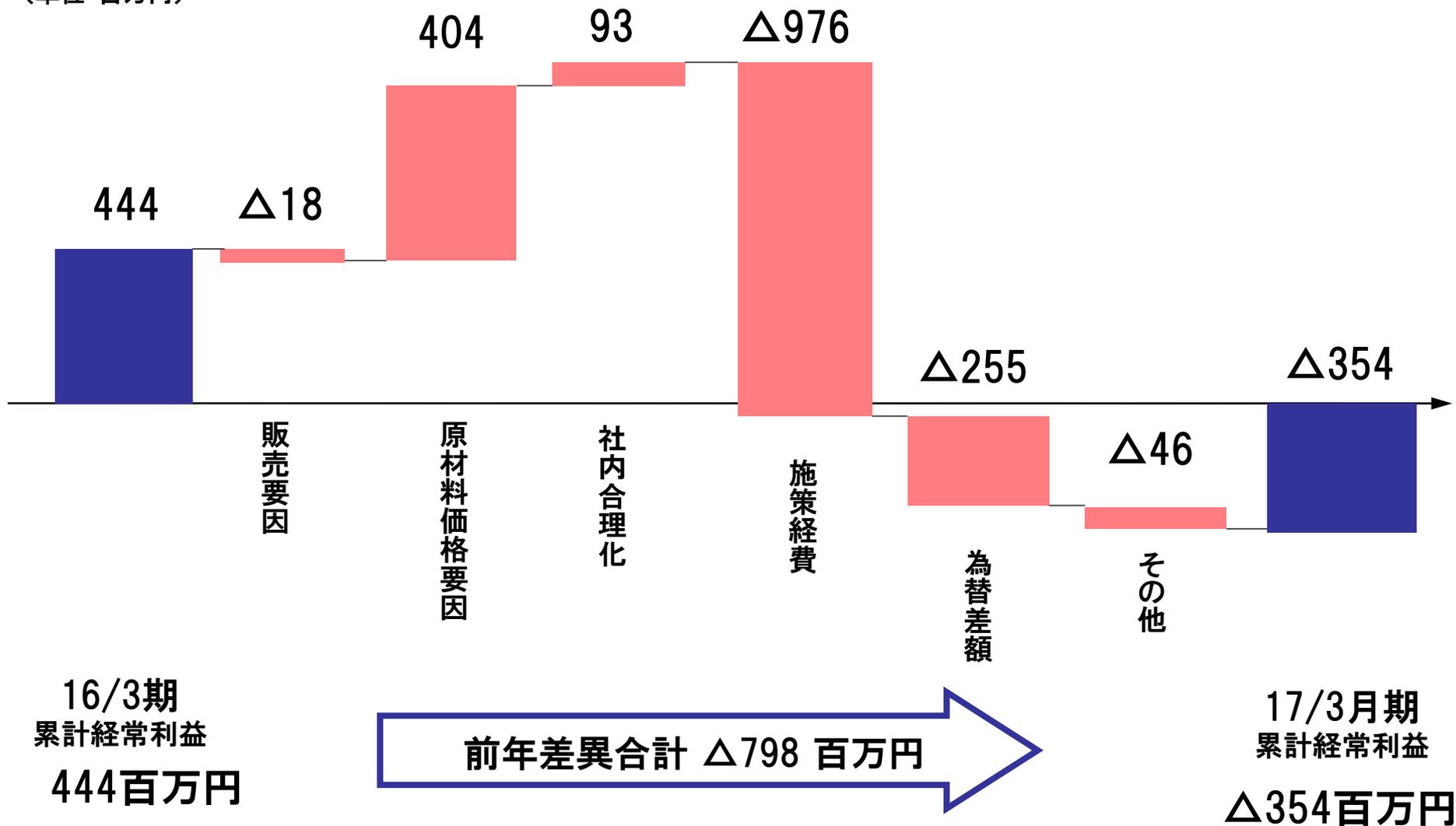
(単位:百万円)



※ 2016年3月期第2四半期連結決算実績の為替レート:1ドル=119.96円  
 2016年3月期第4四半期連結決算実績の為替レート:1ドル=112.68円  
 2017年3月期第2四半期連結決算実績の為替レート:1ドル=101.12円

## 連結経常利益の増減分析

(単位:百万円)



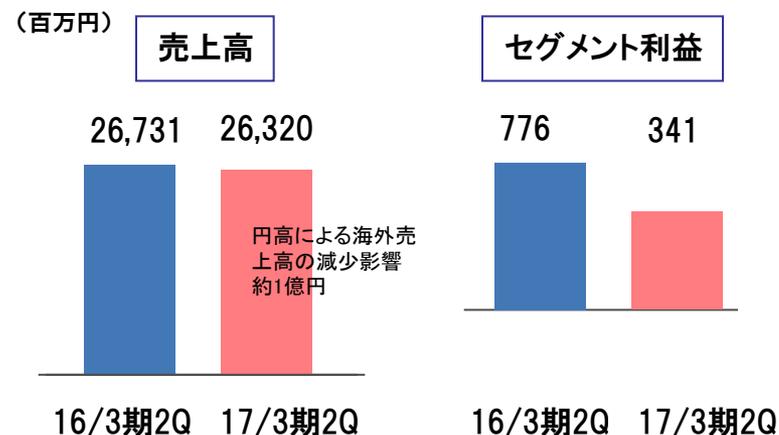
## 報告セグメントの売上高と営業利益

(単位:百万円)

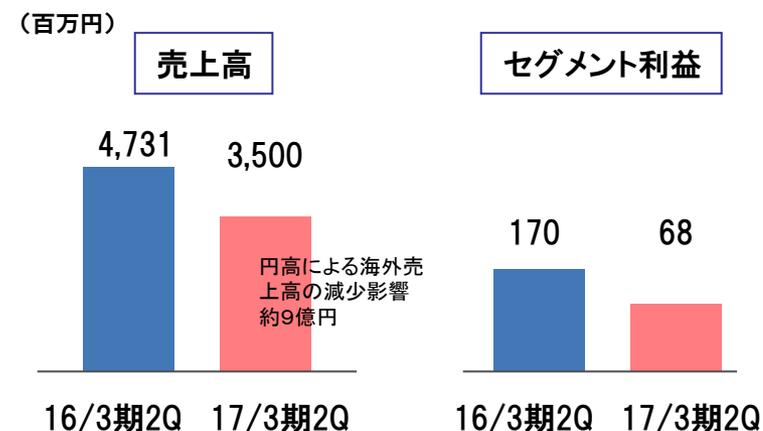
		16/3期 2Q累計実績	17/3期 2Q累計実績	前期比
日本	売上高	26,731	26,320	△411
	セグメント利益	776	341	△435
アジア	売上高	4,731	3,500	△1,231
	セグメント利益	170	68	△102

※ 2016年3月期第2四半期連結決算実績の為替レート:1ドル=119.96円  
 2016年3月期第4四半期連結決算実績の為替レート:1ドル=112.68円  
 2017年3月期第2四半期連結決算実績の為替レート:1ドル=101.12円

## 日本



## アジア



## 貸借対照表の実績

(単位:百万円)

	16/3期 期末実績	17/3期 2Q実績	増減額
流動資産	23,446	23,952	506
現金及び預金	4,211	4,155	△56
受取手形及び売掛金	9,229	9,526	297
棚卸資産	7,455	7,339	△116
その他	2,551	2,932	381
固定資産	21,294	21,333	39
有形固定資産	20,167	19,937	△230
無形固定資産	591	882	291
投資その他の資産	535	513	△22
資産合計	44,740	45,285	545
負債合計	36,237	37,400	1,163
有利子負債残高	15,196	16,134	938
純資産合計	8,502	7,885	△617
(自己資本比率)	19.0%	17.4%	—
負債純資産合計	44,740	45,285	545

※ 百万円未満切り捨て

## キャッシュ・フローの実績

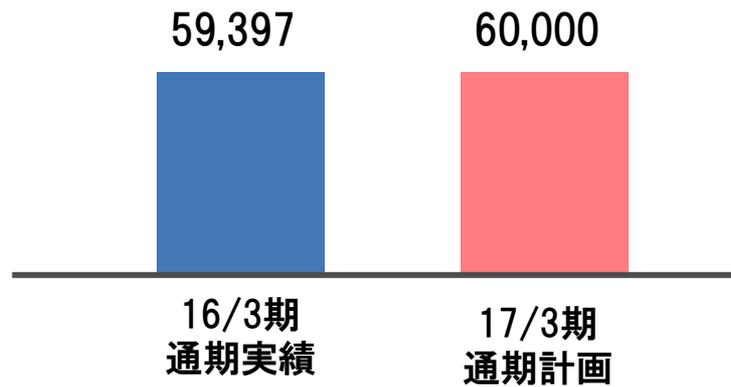
(単位:百万円)

	16/3期 2Q累計実績	17/3期 2Q累計実績
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,827	1,447
投資活動によるキャッシュ・フロー	△446	△1,444
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,793	164
現金及び現金同等物に係る換算差額	△44	△224
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△455	△56
現金及び現金同等物の期首残高	3,183	4,205
現金及び現金同等物の期末残高	2,727	4,149

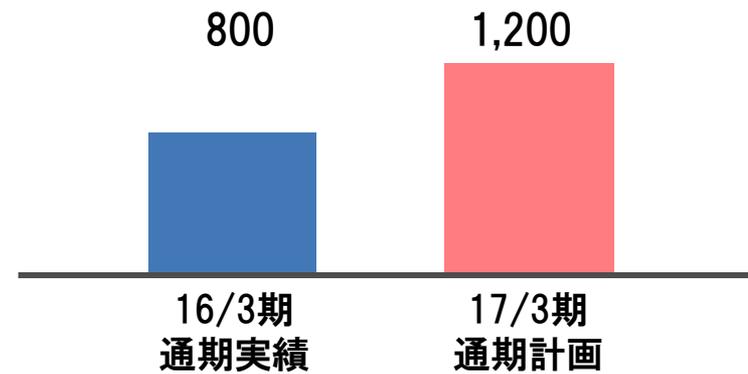
## 2017年3月期 連結決算の通期見通し

(単位:百万円)

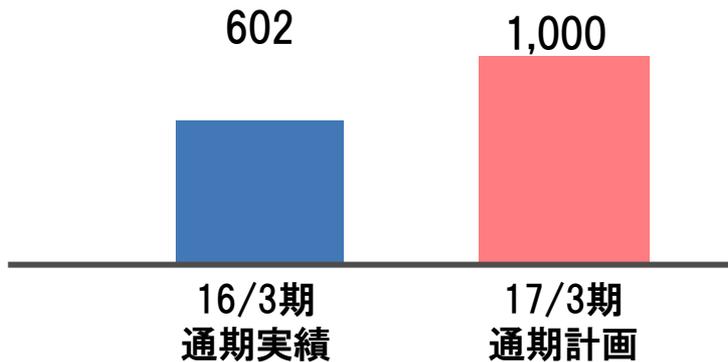
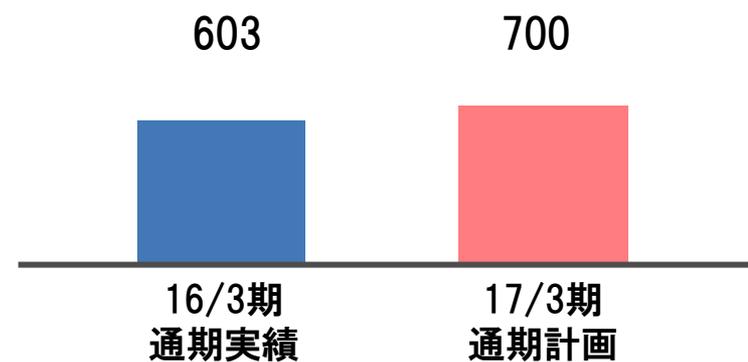
## 売上高



## 営業利益



## 経常利益

親会社株主に帰属する  
当期純利益

## (Ⅱ) 現状の事業環境

 中央化学株式会社

## (Ⅱ) 現状の事業環境

### 1. 国内事業の取組み

### 2. 中国事業の取組み

# 1.国内事業の取組み

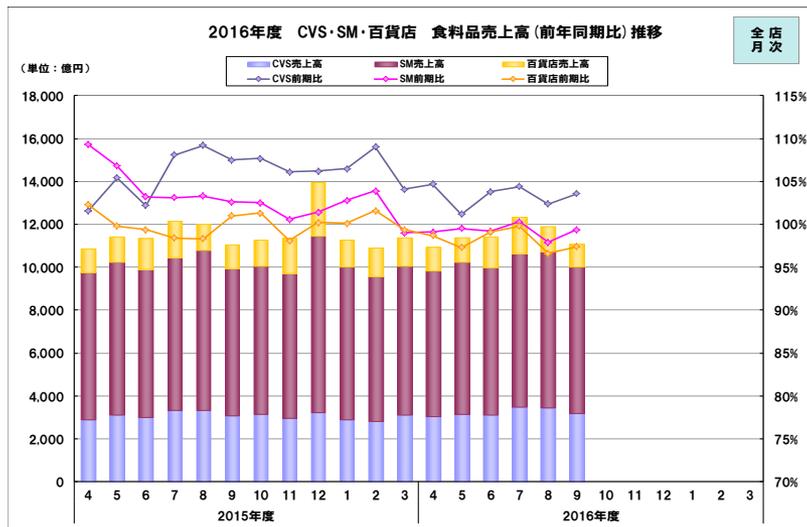
## 1. 国内事業の取組み

## 2. 中国事業の取組み

# 1.国内事業の取組み：国内の業界環境

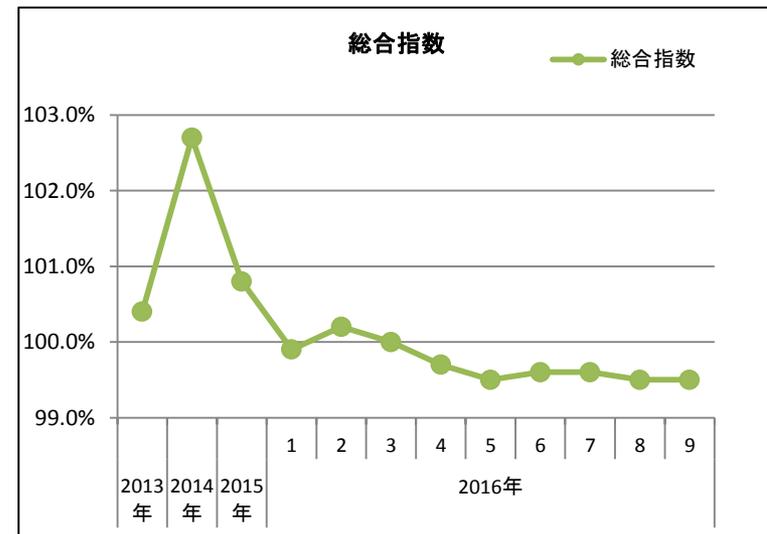
- 昨年度の主要小売りは増収増益を確保、但し、食品販売数量は横這い
- 今年度は先行きの不透明感からデフレ化傾向が強まる

- コンビニエンスストア全店ベースの売上高(15/1～12月)で初めて10兆円を超え、内食料品は堅調に推移
- スーパーマーケットの全体売り上げは減少に転じるも食料品はほぼ前年並みに推移
- 百貨店の売上高は、買い物単価の下落、インバウンドの減速から停滞しつつある



出所：CVS・・・フランチャイズチェーン協会販売統計(日配食品)  
SM・・・チェーンストア協会販売統計(食料品売上高)  
百貨店・・・全国百貨店協会売上高概況(食料品売上高)

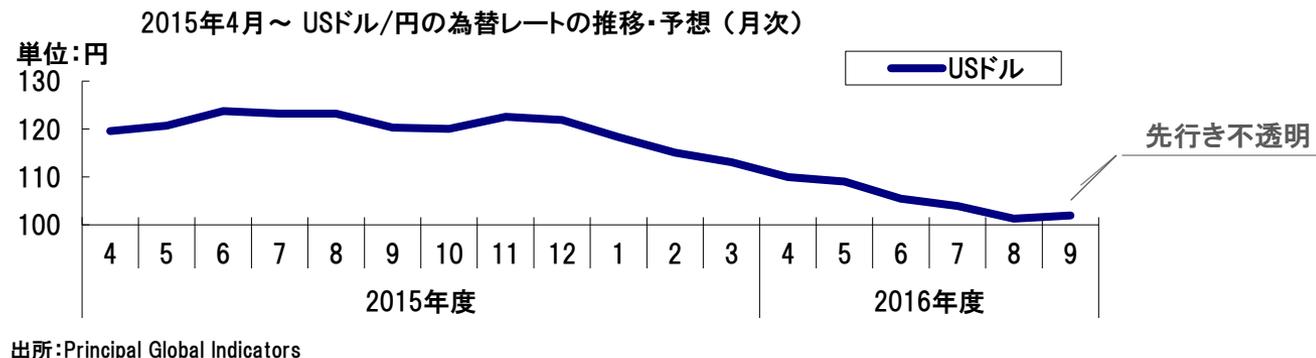
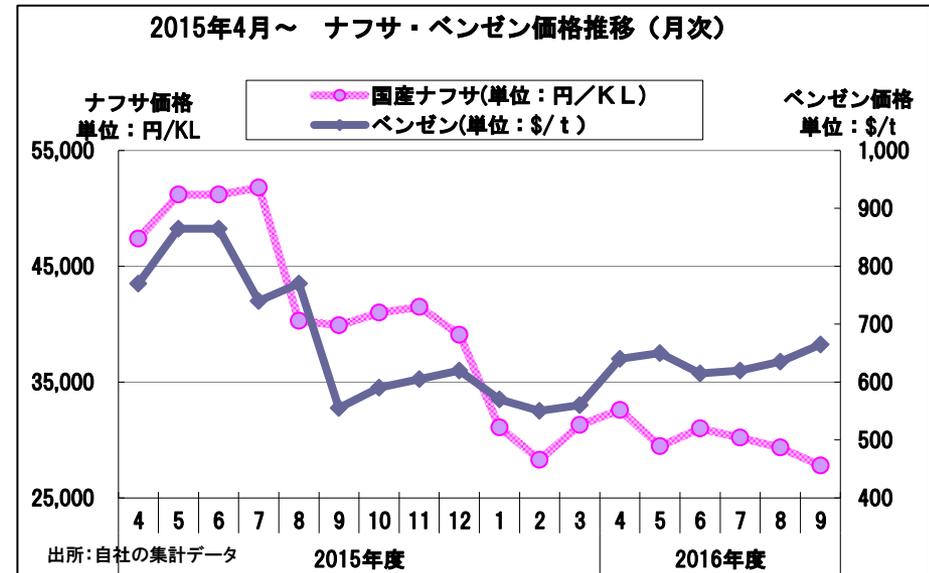
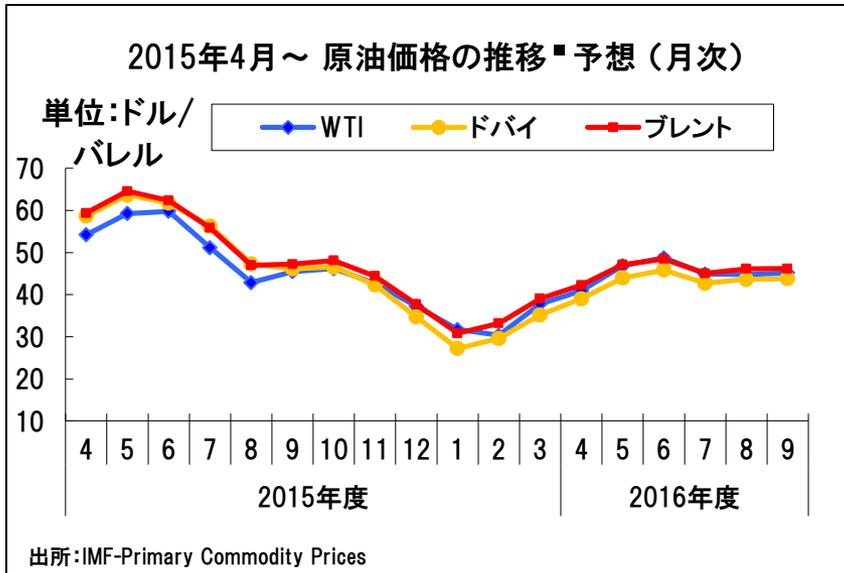
- 先行きの不透明感から消費者の節約志向も依然として続く中、業種・業態を超えた競争も激化
- 消費者の生活防衛意識の高まりが強くなる



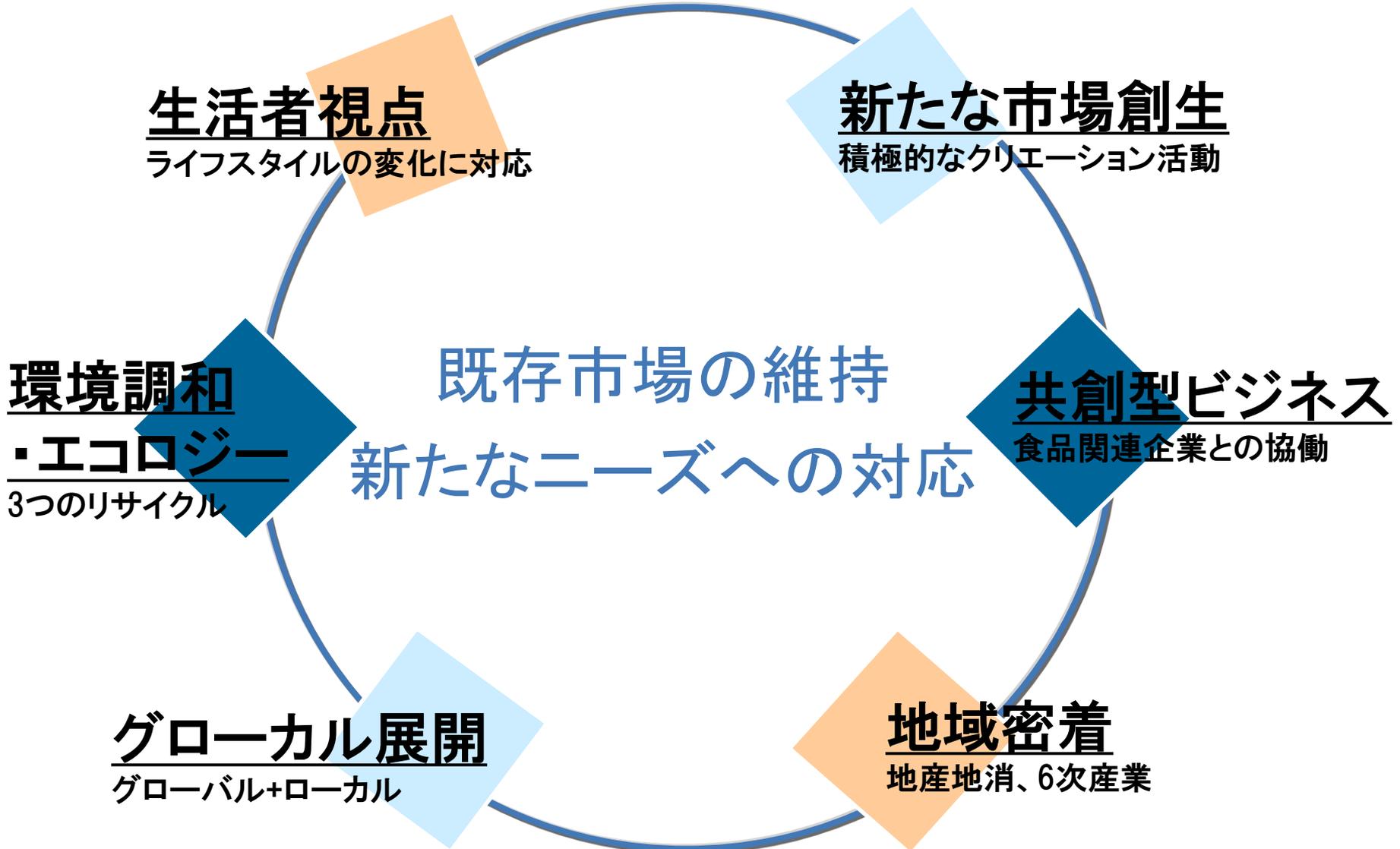
出所：総務省統計局

# 1.国内事業の取組み:市況

原油相場は、需給バランス回復の見通しにより底を打ち、上昇基調に転じている



# 1.国内事業の取組み:基本方針①



## 1.国内事業の取組み:基本方針②

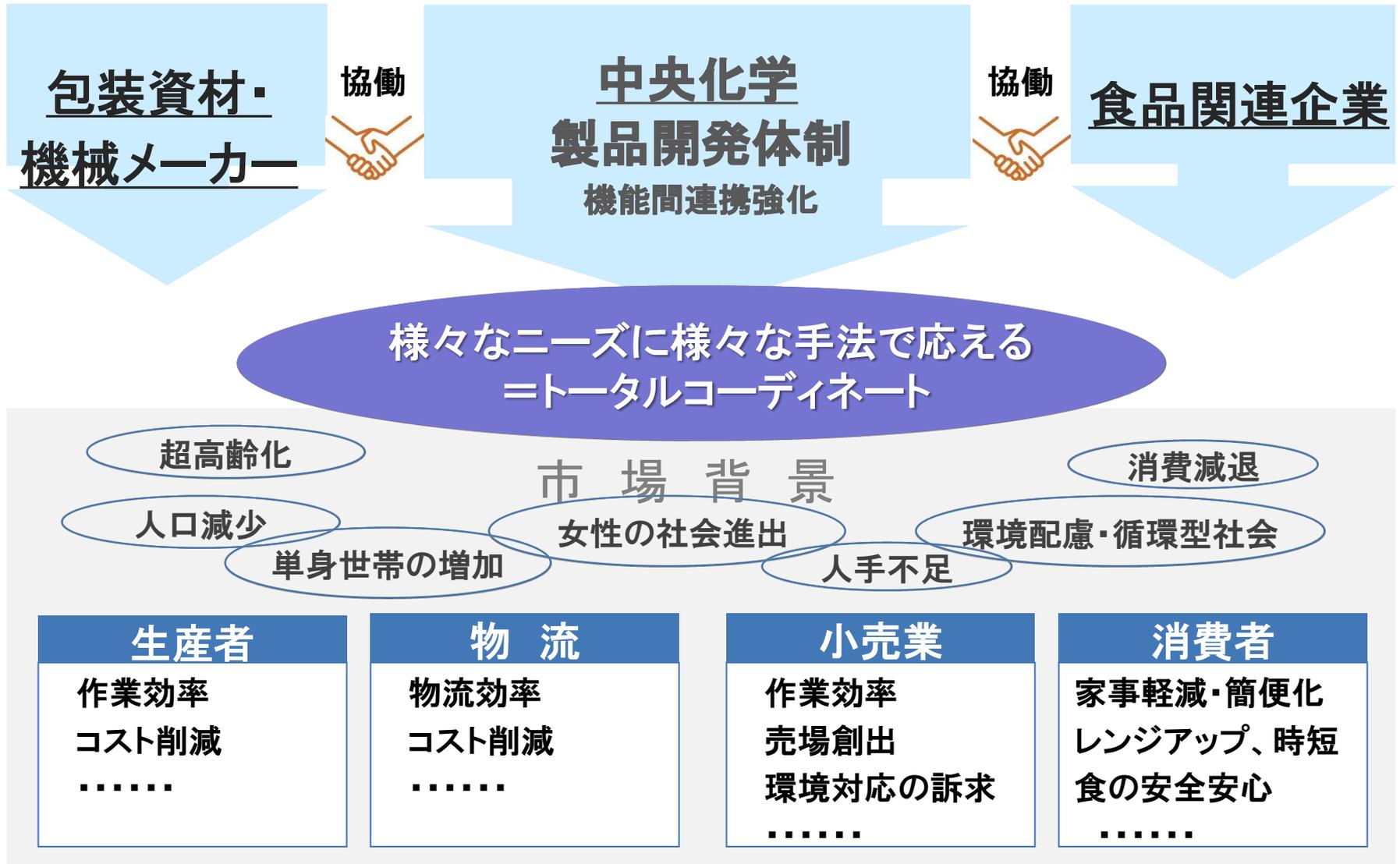
中央化学が目指すもの



Total Coordination

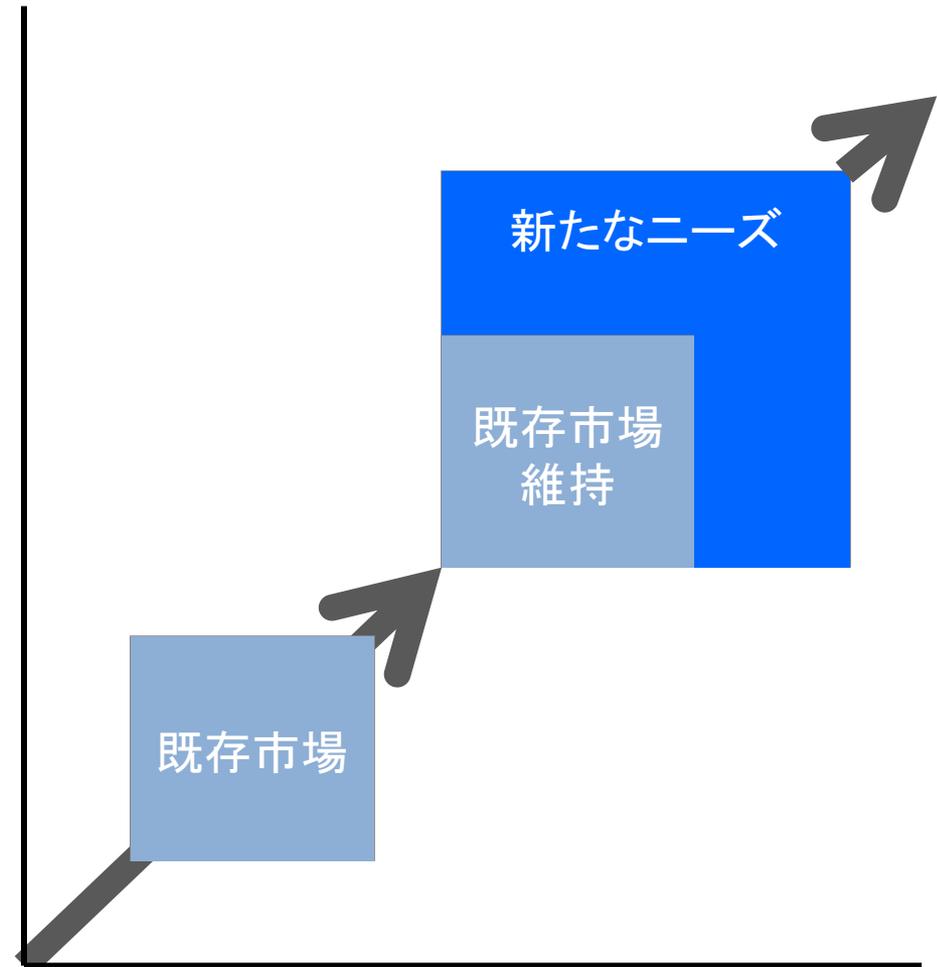
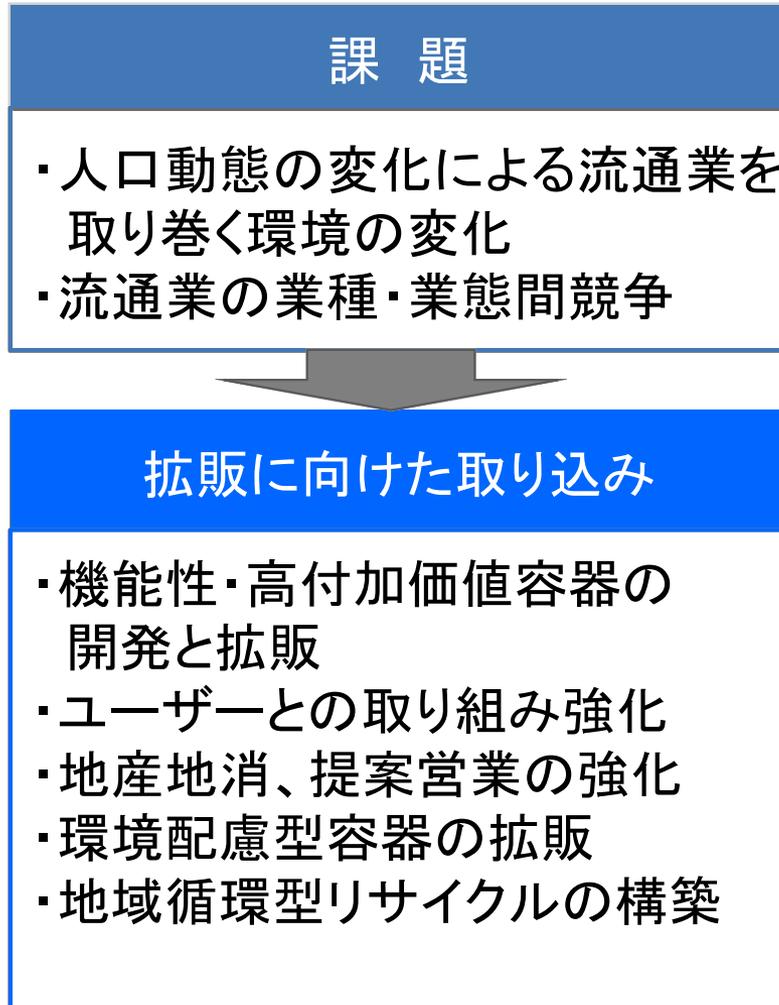
トータルコーディネーション

# 1.国内事業の取組み:市場ニーズを先取りした製品開発



# 1.国内事業の取組み:新たなニーズへの対応①

機能間連携の強化による既存市場の維持と新たなニーズへの対応



# 1. 国内事業の取り組み：新たなニーズへの対応②

## 地産地消・提案営業の強化

- 東北工場再稼働による地産地消体制を整備
- ショールーム/テストキッチン  
の地域事業所への拡大  
(東京+仙台、広島)
- 地域性を考慮したリサイクル  
システムの共創と提案



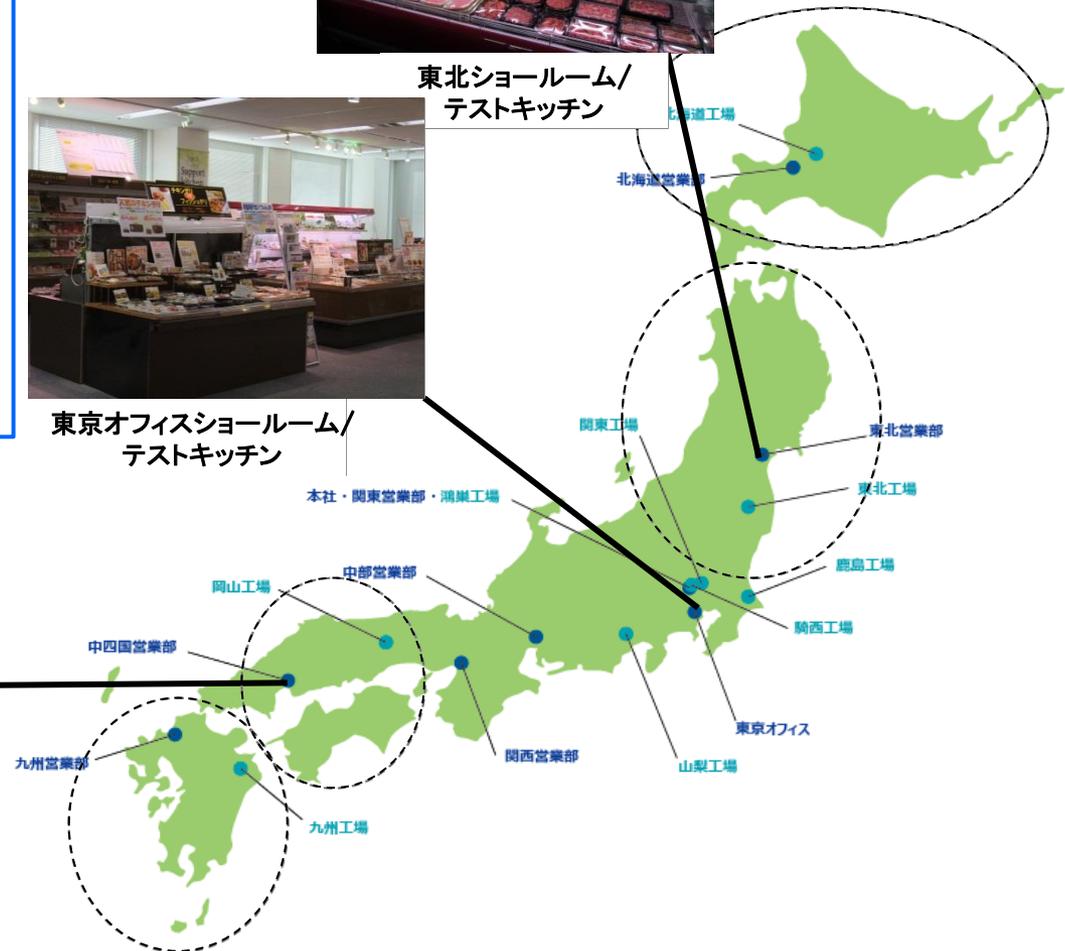
東北ショールーム/  
テストキッチン



東京オフィスショールーム/  
テストキッチン



中四国ショールーム/  
テストキッチン

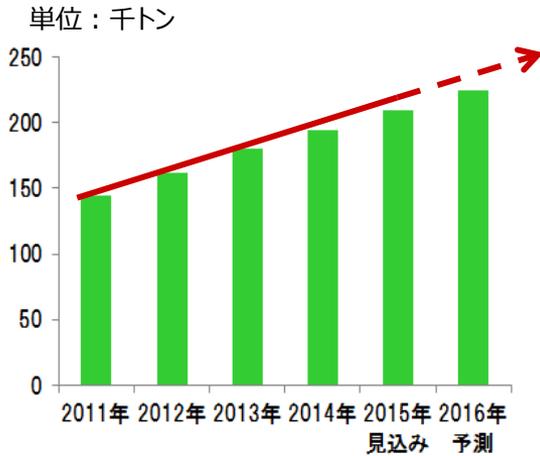


# 1.国内事業の取組み:新たなニーズへの対応③

- PET容器市場全体は伸びている
- リサイクルPET樹脂の使用は世界的に拡大している

C-APG製品 CHUO A-PET green®

## PET容器市場規模推移



出所: 矢野経済研究所レポートなどの公表情報より作成

リサイクルPETシート製造事業 (APETウエスト社)合弁立ち上げ 本年4月より製造を開始

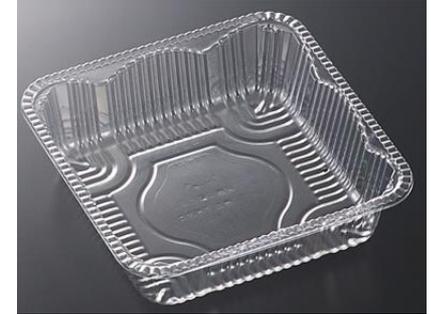
PETトレイ協議会の自主規制基準により食品に直接接触する用途に使用可能な安全性を確保。

PETトレイ協議会自主規制基準

■2種3層シート



・安全・安心なリサイクル原料を中間層に使用した環境配慮型製品



## 2.中国事業の取組み

1. 国内事業の取組み

2. 中国事業の取組み

## 2.中国事業の取組み

中国に5製造拠点、7販売拠点そして統括管理の公司  
グローバルな視野と地域に合わせた視点で今後も安全、安心の食品容器を提供していく



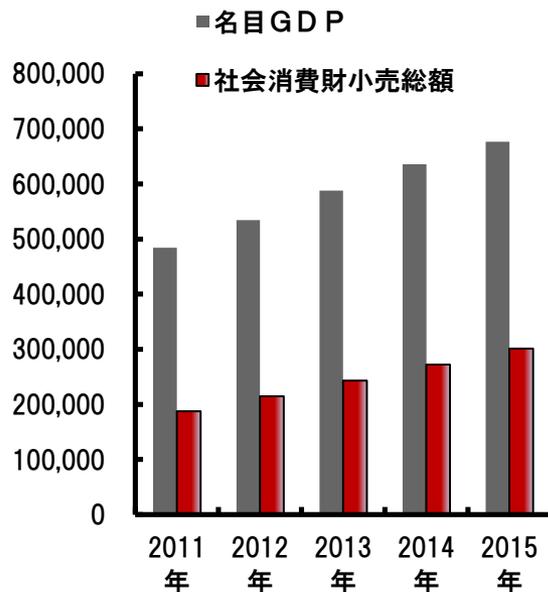
<p>管理拠点</p> <p>統括管理 環菱中央化学管理有限公司 (上海)</p>	
<p>生産・販売拠点</p> <p>1 海城中央化学有限公司 中国東北市場での展開 原材料供給基地</p>	
<p>生産・販売拠点</p> <p>2 北京雁栖中央化学有限公司 首都商圏の対応 中国華北市場での展開</p>	
<p>生産・販売拠点</p> <p>3 無錫中央化学有限公司 上海中央と連携し華東市場での展開 海外向けの輸出</p>	
<p>生産・販売拠点</p> <p>4 上海中央化学有限公司 長江デルタ商圏の対応 無錫中央と連携し華東市場での展開</p>	
<p>生産・販売拠点</p> <p>5 東莞中央化学有限公司 珠江デルタ商圏の対応 中国華南市場での展開 香港・マカオ市場の対応</p>	
<p>販売拠点</p> <p>6 香港中央化学有限公司</p>	
<p>販売拠点</p> <p>7 上海中央化学有限公司 成都分公司</p>	

## 2.中国事業の取組み:中国の事業環境

- 都市部を中心として消費財市場は質・量ともに拡大している
- 包装容器の市場規模は今後も伸び続けていく

## GDPと社会消費財小売総額

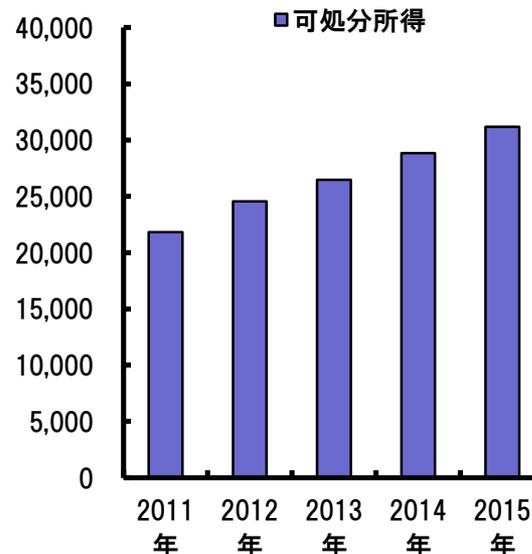
(億元)



出所:中国国家统计局公表データ

都市家庭の可処分所得  
と都市化率

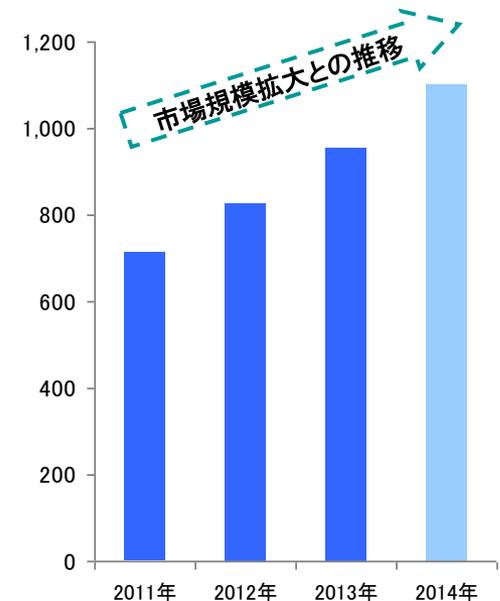
(元) 可処分所得



出所:中国国家统计局公表データ等

## 食品包装容器市場規模

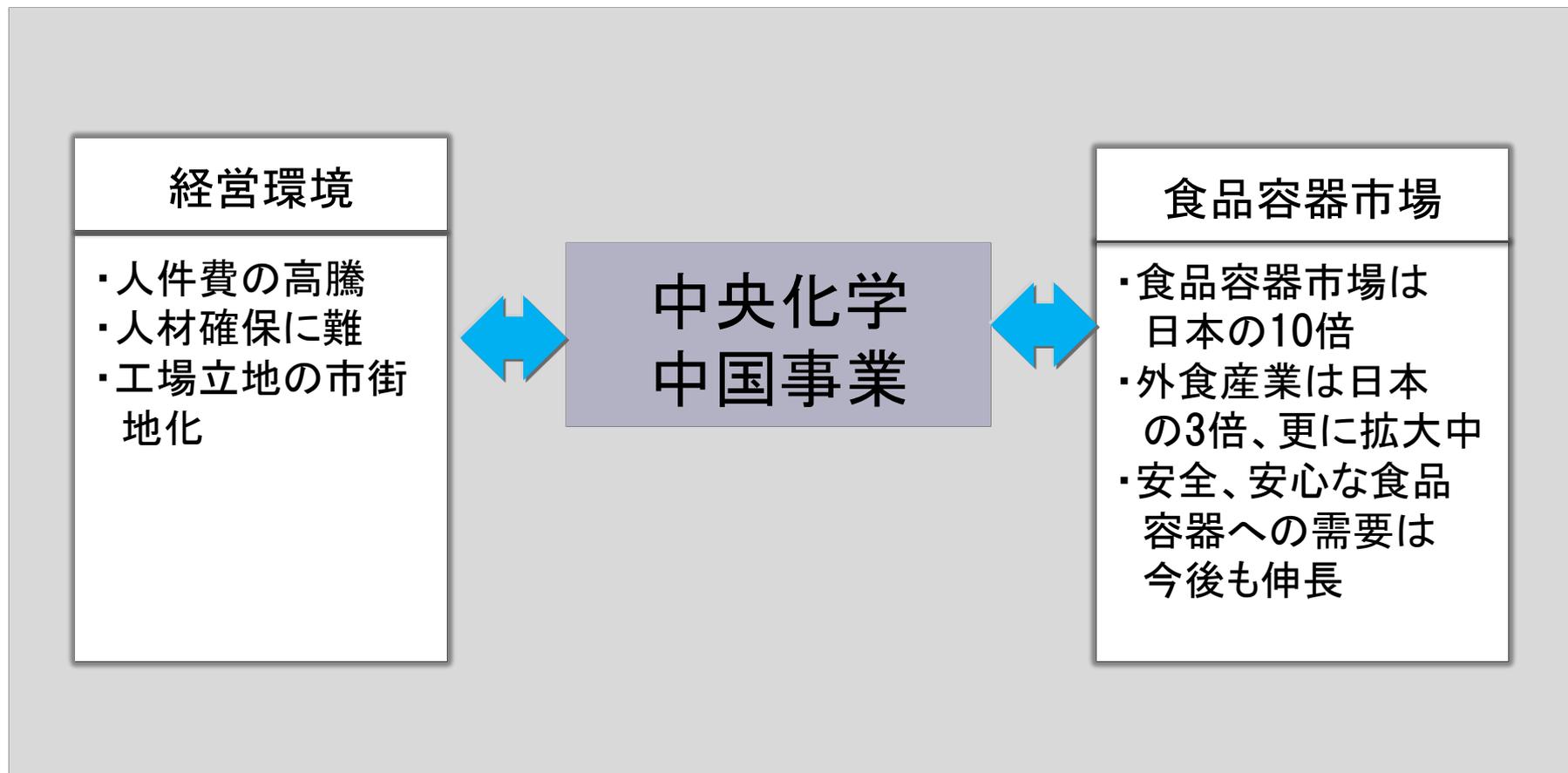
(万トン)



出所:中国包装联合会プラスチック委員会資料等

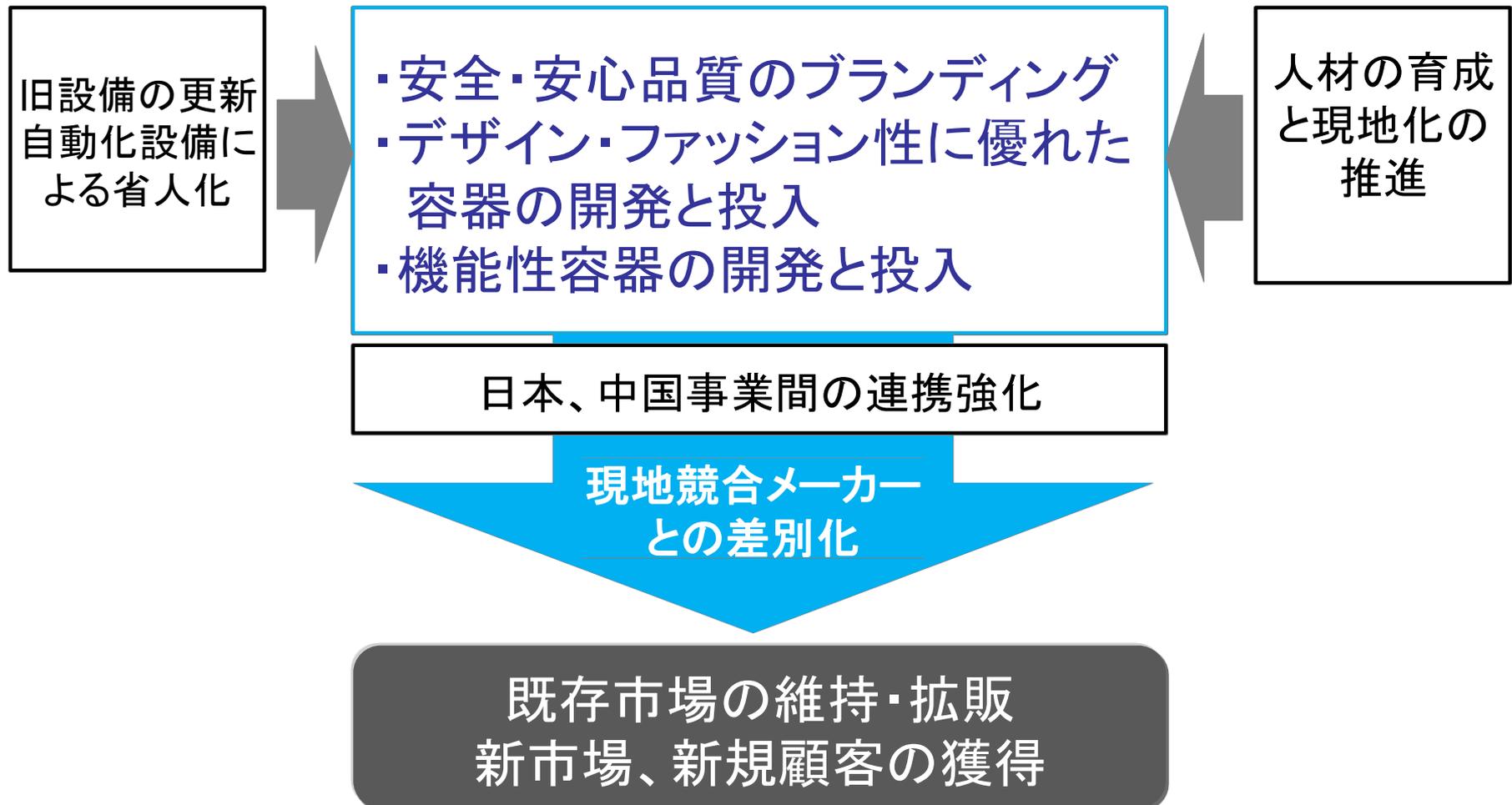
## 2.中国事業の取組み:中国事業の現状

- 外部環境は厳しさを増しているが、市場規模は拡大し続けている
- 拡大する市場を取込むために、ハード面・ソフト面での強化・連携を推進



## 2.中国事業の取組み：シェア拡大に向けて

「安全・安心」のブランド力と総合力を生かした連携によるシェア拡大



# 添付資料

 中央化学株式会社

# 2017年3月期 連結決算の実績

(単位:百万円)

	16/3期	17/3期		
	2Q累計実績 (構成比)	2Q累計実績 (構成比)	前期比 <対比>	2Q累計計画 (構成比)
売上高	30,621 (100%)	29,249 (100%)	△1,372 <△4.5%>	31,000 (100%)
売上総利益	7,204 (23.5%)	7,006 (24.0%)	△198 <—>	—
営業利益	668 (2.2%)	152 (0.5%)	△516 <—>	500 (1.6%)
経常利益	444 (1.4%)	△354 (—)	△798 <—>	400 (1.3%)
親会社株主に帰属 する四半期純利益	363 (1.2%)	△425 (—)	△788 <—>	300 (1.0%)

# 2017年3月期 連結決算の見通し

(単位:百万円)

	15/3期	16/3期	17/3期	
	通期実績 (構成比)	通期実績 (構成比)	通期見通し (構成比)	前期比 <対比>
売上高	61,001 (100%)	59,397 (100%)	60,000 (100%)	603 <1%>
売上総利益	11,094 (18.2%)	13,858 (23.3%)	—	—
営業利益	△1,519 (—)	800 (1.3%)	1,200 (2.0%)	400 <50.0%>
経常利益	△1,152 (—)	602 (1.0%)	1,000 (1.7%)	398 <66.1%>
親会社株主に帰属 する四半期純利益	△1,478 (—)	603 (1.0%)	700 (1.2%)	97 <16.0%>

**本資料は当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的として作成されたものではありません。**

**資料に掲載されている事項は、資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性及び完全性を保証又は約束するものではありませんのでご了承ください。**